

第3期

ファンドは特化型運用を行います。

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年9月29日から2045年8月24日までです。	
運用方針	JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETFを通じて、主として大型株式を中心に米国株式に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	米国の取引所の上場投資信託証券(ETF)(米ドル建)の受益証券を主要投資対象とします。
	JPモルガン・ グロース株式・ アクティブETF	主として大型株式を中心に米国株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETFの投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎年2月24日および8月24日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

米国株アクティブ・グロース 戦略ファンド/ JPモルガン・米国グロース株式・ アクティブETF

【2025年2月25日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「米国株アクティブ・グロース戦略ファンド／JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF」は、2025年2月25日に第3期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配)	税 分 配	み 金 騰 落	騰 落 率	騰 落 率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2023年9月29日	10,000	-	-	1,386,838.449	-	-	-	37
1期(2024年2月26日)	12,657	0	26.6	1,660,260.084	19.7	-	97.9	54
2期(2024年8月26日)	13,378	0	5.7	1,767,314.043	6.4	-	98.6	63
3期(2025年2月25日)	15,029	0	12.3	1,976,908.118	11.9	-	99.0	70

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

○当期中の基準価額と市況等の推移

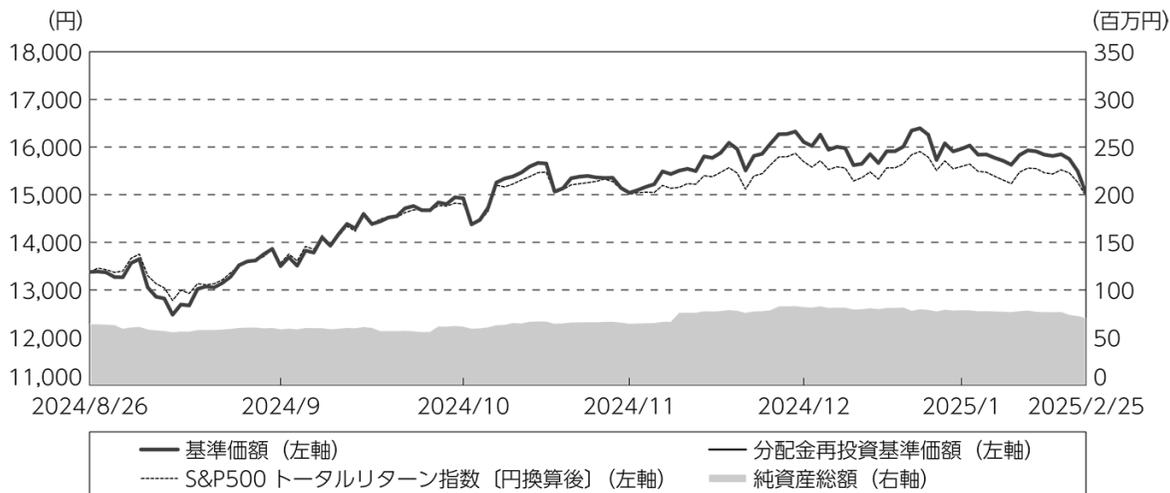
年月日	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕 (参考指数)		株組入比率	投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2024年8月26日	円	%	ポイント	%	%	%
8月末	13,378	-	1,767,314.043	-	-	98.6
9月末	13,266	△ 0.8	1,769,366.224	0.1	-	99.0
10月末	13,501	0.9	1,791,801.019	1.4	-	99.2
11月末	14,925	11.6	1,955,795.717	10.7	-	99.4
12月末	15,039	12.4	1,982,544.539	12.2	-	98.8
2025年1月末	16,106	20.4	2,073,168.770	17.3	-	99.3
(期末) 2025年2月25日	15,963	19.3	2,059,764.176	16.5	-	98.9
	15,029	12.3	1,976,908.118	11.9	-	99.0

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年8月27日～2025年2月25日)



期首：13,378円

期末：15,029円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：12.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年8月26日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・投資対象である「JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF」の価格上昇がプラス要因となりました。
- ・為替市場で、米ドルが円に対して上昇(円安)したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・特にありません。

投資環境

(2024年8月27日～2025年2月25日)

米国株式市場は、期初から2024年9月上旬にかけては、米国の景気減速が意識されて下落しました。しかし、9月中旬から年末にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）における利下げ期待を背景に株価は上昇基調が続きました。11月上旬の米国大統領選挙では、大統領職と上下両院の多数派を共和党が占める「トリプルレッド」の結果となり、トランプ次期大統領の政策が実現しやすい体制となったことを好感する動きが見られました。2025年に入ってから高値圏でもみ合う動きが続きましたが、2月中旬以降はトランプ大統領の関税政策への懸念から株価は下落する展開となりました。

為替（米ドル／円）は、期中に上昇（米ドル高／円安）する展開となりました。期初から2024年9月中旬にかけては、米国での利下げ開始観測を背景に下落しました。9月下旬から11月中旬にかけては、日銀が当面は追加利上げに踏み切る可能性は低いとの見方が強まったことから、米ドル／円は反発しました。その後、期末にかけては概ねレンジ内で一進一退する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

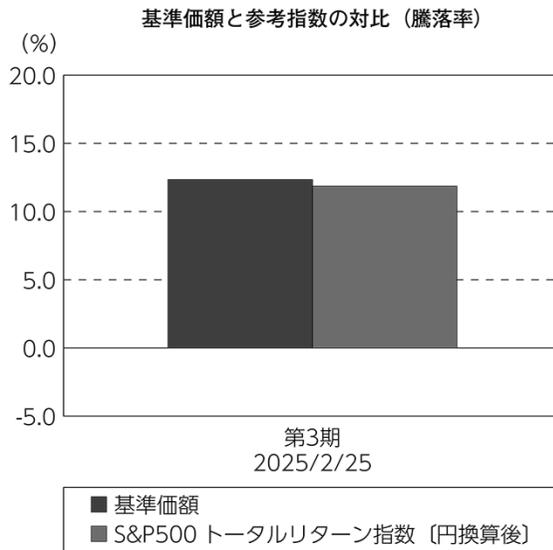
(2024年8月27日～2025年2月25日)

当ファンドの運用につきましては、「JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF」への投資を通じて、主として大型株式を中心に米国株式に投資し、投資信託財産の成長を目指した運用を行いました。資金フローに対応しながら組入比率を高位で維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年8月27日～2025年2月25日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S&P500 トータルリターン指数 [円換算後] です。

分配金

(2024年8月27日～2025年2月25日)

当期の分配金につきましては、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第3期
	2024年8月27日～ 2025年2月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,029

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、引き続き方向感のない展開が続くと予想されます。ハイテク企業を中心に好決算が持続している点はプラス材料である一方、トランプ大統領による関税政策に対する不透明感が強く、米国経済への成長不安も残ることから、各種経済指標の動向が注目されます。

(運用方針)

「JPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF」の高位組入れを継続する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年8月27日～2025年2月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.174	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.099)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0.066)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.009)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.042	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(6)	(0.042)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	21	0.140	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(18)	(0.124)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.009)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	53	0.357	
期中の平均基準価額は、14,800円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

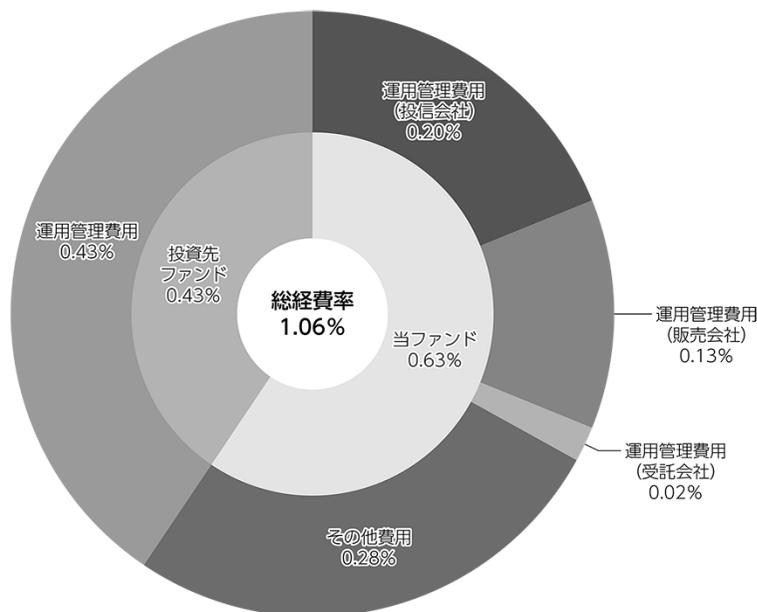
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.06
①当ファンドの費用の比率	0.63
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.43
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	-

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外はありません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月27日～2025年2月25日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	J.P.モルガン・エクスチェンジ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF	1,769	145	1,891	149

(注) 金額は受渡代金。
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月27日～2025年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
	J.P.モルガン・エクスチェンジ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF	5,832	5,710	464	69,731	99.0
合 計	口 数 ・ 金 額	5,832	5,710	464	69,731	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	-	< 99.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。
(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 69,731	% 98.8
コール・ローン等、その他	822	1.2
投資信託財産総額	70,553	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。
(注) 当期末における外貨建純資産(69,731千円)の投資信託財産総額(70,553千円)に対する比率は98.8%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝150.23円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	70,553,678
コール・ローン等	822,027
投資信託受益証券(評価額)	69,731,643
未収利息	8
(B) 負債	124,385
未払解約金	398
未払信託報酬	119,507
その他未払費用	4,480
(C) 純資産総額(A-B)	70,429,293
元本	46,861,785
次期繰越損益金	23,567,508
(D) 受益権総口数	46,861,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,029円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,5029円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は47,834,057円、期中追加設定元本額は18,987,301円、期中一部解約元本額は19,959,573円です。

○損益の状況 (2024年8月27日～2025年2月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	65,730
受取配当金	65,112
受取利息	618
(B) 有価証券売買損益	4,612,460
売買益	5,899,487
売買損	△ 1,287,027
(C) 信託報酬等	△ 213,376
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,464,814
(E) 前期繰越損益金	2,572,174
(F) 追加信託差損益金	16,530,520
(配当等相当額)	(6,876,242)
(売買損益相当額)	(9,654,278)
(G) 計(D+E+F)	23,567,508
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	23,567,508
追加信託差損益金	16,530,520
(配当等相当額)	(6,876,242)
(売買損益相当額)	(9,654,278)
分配準備積立金	7,036,988

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第3期
(a) 配当等収益(費用控除後)	62,721円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	4,402,093円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	16,530,520円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	2,572,174円
分配対象収益(a+b+c+d)	23,567,508円
分配対象収益(1万口当たり)	5,029円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

<参考情報>

J.P. モルガン・エクステンジ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

ファンドの形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託／米国デラウェア州籍法定信託
運用会社	J.P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インク（米国法人）
運用方針	長期的な資本増価を目指します。
投資態度	1. 主として大型株式を中心に米国株式に投資を行います。 2. 独自のファンダメンタル分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、収益成長の潜在性が高いと考えられる銘柄を選別します。
運用報酬	純資産総額×年率0.44%

○（参考情報）組入投資信託証券の内容

J.P. モルガン・エクステンヂ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETFの明細は、J.P. モルガン・アセット・マネジメントのデータを基に、SBI 岡三アセットマネジメントが作成し掲載しております。

J.P. モルガン・エクステンヂ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF

基準日：2024年6月30日

組入上位10銘柄	純資産比率 (%)
Microsoft Corp.	10.2
NVIDIA Corp.	9.7
Amazon.com, Inc.	6.5
Meta Platforms, Inc., Class A	5.5
Apple, Inc.	5.2
Alphabet, Inc., Class C	4.9
Eli Lilly & Co.	4.3
Broadcom, Inc.	3.1
JPMorgan U.S. Government Money Market Fund Class IMShares, 5.25% (Cost\$50,270,146)	2.4
Mastercard, Inc., Class A	2.3

J.P. モルガン・エクステンヂ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETF

以下は、J.P. モルガン・エクステンヂ・トレーディッド・ファンド・トラストーJPモルガン・米国グロース株式・アクティブETFの監査済報告書の一部を、SBI 岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI 岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

損益計算書

自 2023年7月1日 至 2024年6月30日

(単位：米ドル)

投資収益：	
非関連会社からの受取利息	—
関連会社からの受取利息	490
非関連会社からの受取配当金	5,137,818
関連会社からの受取配当金	1,170,753
株券等貸借による収益（純額）	—
投資収益合計	6,309,061
費用：	
運用報酬	4,207,109
非関連会社への利息支払い	—
関連会社への利息支払い	—
費用合計	4,207,109
正味投資収益（損失）	2,101,952
実現／未実現利益（損失）	
以下の取引による実現純利益（損失）：	
非関連会社への投資	△22,841,778
非関連会社への投資の現物償還	23,500,217
先物契約	—
国外為替取引	—
実現純利益（損失）	658,439
未実現純評価益／（評価損）の変動：	
非関連会社への投資	355,580,171
関連会社への投資	—
先物契約	—
国外為替取引	—
未実現純評価益／（評価損）の変動	355,580,171
実現／未実現純利益（損失）	356,238,610
営業活動による純資産の変動	358,340,562